

# 市議会だより



主な議案等の審議結果	▶	2
一般質問	▶	6
新型コロナウイルス		
感染予防対策	▶	11
表彰受賞者	▶	12
政務活動費の状況	▶	13
私もひ・と・こ・と	▶	14

## 総務財政常任委員会 現地調査の様子（令和2年6月18日）

総務財政常任委員会では、6月定例会の現地調査において市消防本部を訪れ、本年度新たに配備された重機と重機搬送車を視察しました。消防本部では、消防相互応援協定を結ぶ弘前地区消防事務組合と合同訓練を行うなど、様々な災害に対応できるよう日々訓練に励んでいます。

## 議会費の一部を新型コロナ対策へ

5月19日、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大により、市民の健康不安や感染拡大防止対策による経済的な不安が増大してきていることを受け、大館市議会では、行政調査を中止し、その旅費など議会費の一部（988万円）を新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部として活用するよう市に要望書を提出しました。

# 主な議案等の審議結果

令和2年  
第1回臨時会

令和2年第1回臨時会が5月19日に開催されました。  
市長提出議案は、専決処分の報告1件、専決処分の承認3件、条例案3件、予算案4件の合計11件でした。審議の結果の主なものをお知らせします。

原案可決

### 【専決処分の承認】

- ・ 専決処分の承認について（令和2年度大館市一般会計補正予算（第1号）） ほか2件

### 【条例案】

- ・ 市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案 ほか2件

### 【予算案】

- ・ 令和2年度大館市一般会計補正予算（第2号）案
- ・ 令和2年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案 ほか2件

## 令和2年 6月定例会

3密を避ける  
ため、議場への  
出席議員を半  
数にしました。



令和2年6月定例会は、6月9日から6月25日までの17日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、専決処分の承認1件、条例案10件、単行案6件、予算案9件、人事案3件の合計29件でした。審議の結果の主なものをお知らせします。

### 専決処分の承認

原案可決

- ・ 専決処分の承認について（大館市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）

### 条例案

原案可決

- ・ 大館市石田ローズガーデン管理基金に関する条例案
- ・ 大館市新型コロナウイルス感染症対策基金に関する条例案
- ・ 大館市市税条例の一部を改正する条例案
- ・ 大館市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
- ・ 大館市工業団地公園に関する条例の一部を改正する条例案
- ・ 大館市観光交流施設に関する条例の一部を改正する条例案
- ・ 大館市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

ほか3件



## 単行案

原案可決

- ・ 財産の取得について（デジタル移動系防災行政無線機器）
- ・ 財産の取得について（消防ポンプ自動車（CD-I型水槽付き）1台） ほか4件

## 補正予算案

原案可決

令和2年度大館市一般会計補正予算案

<主な内容>

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金計上  | 1億円       |
| ・ JR大館駅周辺整備事業費追加         | 3,957万円   |
| ・ 地域密着型サービス施設等整備事業費補助金計上 | 1億2,992万円 |
| ・ 木材需要拡大推進事業費助成金計上       | 2,905万円   |
| ・ 道路メンテナンス事業費追加          | 1億7,770万円 |
| ・ 都市公園安全安心対策事業費追加        | 3,026万円   |
| ・ 市営住宅ストック総合改善事業費追加      | 8,380万円   |
| ・ 教育用タブレット型コンピュータ整備事業費計上 | 1,289万円   |
| ・ 花岡総合スポーツ公園整備事業費計上      | 2,960万円   |

**以上を含め、歳入歳出予算額 17億3,593万9,000円**

ほか7件

## 6月定例会に提出された請願・陳情

採 択

【陳 情】

陳情第29号 教職員定数の改善と義務教育費の国庫負担割合を2分の1に復元することを求める意見書の提出要請について

継続審査

【請 願】

請願第5号 秋田県主要農作物種子条例の制定を求める意見書の提出要請について

請願第6号 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出要請について

【陳 情】

陳情第30号 日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書の提出要請について



約半数の議員が会派ごとに、本会議を委員会室でもニター視聴しました。

(左) 第1委員会室  
(令和会・公明党)

(右) 第3委員会室  
(市民の風)



## 継続審査となっていた請願・陳情

### 継続審査

#### 【請願】

請願第3号 秋田犬会館の改修工事への助成について

請願第4号 地域医療を守り、公立病院等の維持・存続を求める意見書の提出要請について

#### 【陳情】

陳情第6号 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外、国外への移転を民主主義及び日本国憲法に基づき公正に解決させるよう求める意見書の提出要請について

陳情第8号 「沖縄県民は先住民族」との国連の勧告を撤回させることを求める意見書の提出要請について

陳情第9号 米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進するよう求める意見書の提出要請について

陳情第10号 臓器移植の環境整備を求める意見書の提出要請について

陳情第13号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出要請について

陳情第17号 医師養成定数を減らす政府方針の見直しを求める意見書の提出要請について

陳情第18号 介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設に関する意見書の提出要請について

陳情第19号 ケアプラン有料化などの制度見直しの中止、介護従事者の大幅な処遇改善、介護保険の抜本的改善を求める意見書の提出要請について

議案第20号 若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出要請について

議案第21号 安心して暮らせる社会の実現のため、社会保障制度の拡充を求める意見書の提出要請について

### — 大館市議会から意見書を提出しました —

#### ○教職員定数の改善と義務教育費の国庫負担割合を2分の1に復元することを求める意見書

《提出先》 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

## 新型コロナウイルス 感染対応について

佐々木 公司 議員 (令和会)



命が延びたことで老後の期間が長期化する。自ら望む人生の最終段階の医療・ケアの市の取組は。

〔市長〕 本年度、総合病院で人生会議に関するガイドラインの策定や担当職員への研修を計画している。

教育文化都市形成について

〔問〕 大館市には様々な分野において活躍した先人がいる。大館の文化力の醸成に対する取組や芸術・文化に力を入れた人材育成は。

〔市長〕 伝統文化親子教室事業、達人講座、文化芸術による子供育成総合事業などを実施。また、マリンバ奏者の布谷氏やバイオリン奏者の小川氏など第一線で活躍する音楽家との触れ合いは、子供たちの豊かな感性を育むことにつながるものと考えている。

大館能代空港の3便化について

〔問〕 新型コロナウイルス感染症の影響で当分はインバウンド需要が見込めない中、本年10月からの大館能代空港3便化に当たり搭乗客を確保するための方策は。

〔市長〕 感染症収束後を見据え、航空会社やJ.R、北東北の各DMOなどとの連携をさらに強化し、旅行商品造成への支援や地元住民の利用拡大策に取り組む。

〔問〕 人生会議について  
人生100年時代、平均寿

## 一般質問

大館市議会

検索

クリック

## 新型コロナウイルス感染症 に対する市の取組について

齊藤 則幸 議員 (公明党)



下感を持って支援するため「大館の食タクシー事業」を6月6日に開始した。また、「事業継続応援金」と「大館市泊まってとくとく宿泊事業」を実施する。

〔問〕 第2波に備えた適切な情報発信と相談体制の整備についてどう考えているか。

〔市長〕 ワンストップ相談窓口を全県でいち早く開設し、対応に当たってきた。最大の危機意識を持って、確かな情報発信と相談体制の強化に努める。

〔問〕 新型コロナウイルス感染拡大に伴う小規模事業者への影響についてどう考えているか。

〔市長〕 市内事業者の状況を把握するため、商工会議所、ハローワーク、金融機関などの関係団体と積極的な情報共有を図っている。飲食・宿泊業を中心に全業種に影響が広がっていることを認識している。

〔問〕 市独自の支援についての考えは。

〔市長〕 飲食店等によるテイクアウト対応などの新たな試みをスピー

〔問〕 特に課題になったのが災害時における避難所の感染症対策と思う。これから台風シーズンを迎えるが避難所の感染症対策は今から取り組むべき課題である。また、マスクや消毒液など衛生用品の備蓄や、いわゆる「3密」を避けるため段ボールベッドやプライバシーを確保するための間仕切りなどを今から準備しておくべきである。市長の考えは。

〔市長〕 「3密」を避ける適切な措置が重要であり、避難所におけるクラスター発生の要因を極力解消し、より安全な避難環境を構築していく。衛生用品や段ボールベッド、間仕切りなどについては検討する。

〔問〕 「幼児教育・保育の無償化の評価」についての市長の考えは

〔市長〕 利用者の9割が無償化制度を評価しており、本市においても子育て世帯の負担軽減に大きく寄与しているものと捉えている。

※感染防止のために、演壇に透明のアクリル板を設置しました。

## 一般廃棄物処理施設における

### 市民サービスについて

あべ 文男 議員（令和会）



ことから随意契約としている。

#### 新型コロナウイルス感染症に 関する支援について

〔問〕 県内各市では国の施策から外れる事業者や子育て世帯、県外に暮らす学生などに独自の施策を講じているが、大館市ではまだそのような動きはないように見受けられる。支援策を早急に講じるためにも臨時議会を開くべきではないか。最近事後報告の形で施行される件が何件かあるが、独断すぎるのではないか。議会を軽視することなく、きちんとした手順を踏んでもらいたい。

〔市長〕 市では事業者の資金繰り支援を早急に対応するべく、県内ではいち早く3月16日からマル大融資に新型コロナウイルス感染症対策枠を新設するなど支援を強化した。また、新技術・新商品開発等支援事業の拡充や、大館の食タクシー事業も開始している。さらに、国や県の協力金の対象とならない事業者を支援する事業継続応援金と、国や県の事業の波及効果を本市に誘因するため大館市泊まってとくとく宿泊事業を実施したいと考えている。今後様々な対策を議会に御報告、相談した上で、段階的に進めていく。

〔市長〕 粗大ごみ処理場のごみの受入れは、設備の能力に合わせて対応しており、分別もこれにより決定している。再検証するとともに周知徹底にも取り組む。事業委託については要件を満たす市内登録業者が現在の受託者以外になく、公衆衛生の向上へ継続的に実施する必要がある

一般質問の全文は、9月中に市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

## 一般質問

### 新型コロナウイルス感染症対策について

やなぎだて 柳館 晃 議員（令和会）



ゲーム依存症対策条例の  
制定について

〔問〕 この条例の先行県の香川県では、同県内の高校生とその親が、基本的人権を侵害するものだと提訴の準備を進めているとの報道があった。私は基本的人権の侵害にとどまらず、憲法第13条の定める自己決定権、プライバシー権、同21条の定める表現の自由にも抵触するおそれがあると聞いて、この条例の制定には心配をしている。条例化ありきではなく、その前に家庭、学校、地域が一体となった三位一体の取組が必要と考える。条例化の中止も含めて再考をしていただきたい。

〔市長〕 軽症者と無症状者に対する療養施設については、都道府県が用意・調整することとされている。今後、本市への療養施設設置の動きがあった場合には、本県の医療提供体制を維持するために県と連携し「オール秋田」で協力体制を整えていきたい。また、移住促進については、平成29年度からサテライトオフィス事業に取り組んでおり、ITを活用した首都圏との距離の解消、新しい働き方の提供、新たなビジネス創出を目指している。コロナ後はこれらの取組の推進により、積極的に移住に結びつけたい。

〔市長〕 捕獲した鳥獣の数や種類の推移を見ながら、猟友会と協議しながら、小型焼却炉の導入を検討していきたい。

〔教育長〕 司法の判断を見極めた。仮に違憲判決が示された場合は断念するが、現時点においては一時凍結としたい。  
有害鳥獣類廃棄物の処理について  
〔問〕 本来いるはずのないイノシシ、ニホンジカの目撃例が増えている。駆除の機会が増えることが予想されるので防疫面・衛生面を考慮し処理用の小型焼却炉の導入を提案する。  
〔市長〕 捕獲した鳥獣の数や種類の推移を見ながら、猟友会と協議しながら、小型焼却炉の導入を検討していきたい。

※感染防止のために、演壇に透明のアクリル板を設置しました。



## 死後事務手続きの

### 「おくやみ窓口」の設置について

笹島 愛子 議員（日本共産党）



〔問〕 18歳未満の子供の均等割は全額免除するという決断を。

〔市長〕 保険税の算定には、低所得者対策として、7割・5割・2割とする軽減措置がある。コロナウイルスへの対応として、感染症の影響で収入が減少した方などへの対策はとっていく。

### 「県指定有形文化財」「県指定名勝」の鳥潟会館について

〔問〕 このすばらしい文化財を、まずは多くの市民に見てもらおう取組を積極的に行うことと、外観が年月とともに朽ちている状況を、早く補強・整備するべきだ。

〔市長〕 鳥潟会館は国指定の名勝を目指し、国の補助事業を活用して調査を実施しているところだ。今後より効果的に文化財を保全するとともに、市内外の多くの方々に見学していただくため、施設の魅力発信に取り組んでいく。



鳥潟会館

〔問〕 身内や知人が亡くなったとき、家族は様々な実務に追われ、悲しみに浸る余裕もなく故人を送ってしまい大変だったという声はよく聞かされる。いくつかの市では、そのような大変さを緩和する対策が進められている。本市でもぜひ実施してほしい。これは市民の切実な声だ。

〔市長〕 お亡くなりになられた方の手続は、市役所での手続のみならず、預貯金の解約や不動産登記の変更など多岐にわたり、御遺族の負担は大きい。今後は、行政手続のデジタル化を想定し、申請用紙への記入の簡素化など考えていきたい。

### 国民健康保険税について

〔問〕 国保税は、協会保険や組合保険などと比べると、1・3倍から1・7倍と高い。コロナ禍の今だから

大館市議会

検索

クリック

## 一般質問

### 市長の政治姿勢について

相馬 エミ子 議員（市民の風）



緊急経済対策について

〔問〕 ホテルクラウンパレス秋北から解雇された約50人の従業員への相談窓口を早急に設置し、再就職への支援を急ぐべき。

〔市長〕 早急に全従業員を対象に説明会を開き、希望があれば新卒者の従業員を市で受け入れ、雇用継続を図り、一日も早い再就職に取り組んでいく。

〔問〕 プレミアム付商品券の発行について伺う。

〔市長〕 飲食業、宿泊業等を中心に地域経済に影響を及ぼしている。今後も商工団体と連携を図り、事業者の声に耳を傾け、支援を進めていきたい。プレミアム付商品券等の消費喚起を図る事業が必要と考え前向きに検討する。

〔問〕 大学生等への経済支援について伺う。

〔市長〕 感染防止のため、帰省を自粛する学生を応援する「学生応援ふるさと便」を送る準備を進めている。経済支援については、アンケートを同封して学生の声を伺い、今後の参考にした。

〔問〕 災害に備えた避難場所での感染対策は。

〔市長〕 県内の動向を見て検討する。

※感染防止のために、演壇に透明のアクリル板を設置しました。

## 新型コロナウイルスの感染拡大により、 事業や仕事に影響を受けた全ての中小企業 と個人事業主を救済すべき

花岡 有一 議員（令和会）



した「事業継続応援金」を創設して支援していく。「家賃補助」と「地域経済を循環させる仕組みづくり」については、関係者や若手経営者に意見を伺い、スピード感を持って支援の実施に取り組んでいきたい。

### 比内地鶏の生産者・加工業者・ 販売者等への支援について

〔問〕 新型コロナウイルス感染症の拡大により、国も県も経済が大幅に落ち込んでいる。このような場合にはスピード感を持って、経済的な影響を受けた全ての事業者や個人事業主に救いの手を差し伸べるべきである。また、事業者への「家賃補助」や「地元で消費し経済を循環させる仕組みづくり」などに対して、どのように対応するのか。

〔市長〕 感染症の影響を受けた事業者が融資を受ける際の「セーフティネット認定」の申請状況を分析したところ、その範囲が全業種に及んでおり、減収割合が50%未満で国の持続化給付金の対象とならない事業者が全体の75%を占めた。これらを踏まえ、減収割合が20%以上50%未満で県の感染症拡大防止協力金を受給できない事業者を対象と

〔問〕 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、比内地鶏が販売不振になっている。市では緊急対策として学校給食に500キログラムを超える精肉を活用してきた。今後も続けてほしい。また、同じように市立総合病院や扇田病院、市の福祉施設にも使ってほしい。さらに、市内の民間の福祉・介護施設にもお願いしてはどうか。

〔市長〕 県の事業を活用して学校給食での活用を継続し、市内の福祉施設や病院での活用を検討するなど、消費拡大に取り組んでいく。また、生産者については、今後の生産羽数調整の状況により減収が発生した場合には、速やかに支援していく。

一般質問の全文は、9月中に市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

## 一般質問

## 新型コロナウイルス対策を 地方創生の元年に

田村 儀光 議員（令和会）



じているが市民を守る最前線の市町村に権限がないことが問題。市町村が要請指示を発出できるよう国・県に働きかけたい。

〔問〕 サテライト・オフィスを充実させるべき。

〔市長〕 緊急事態宣言によりテレワークが推奨され、多くの企業が取り組むことが予想される。若者を地方に呼び戻す千載一遇のチャンスでもあるため、さらなる拡大を図る。

### 市道岩瀬線の整備について

〔問〕 10年で全路線拡幅舗装の計画であったが、進捗状況は。

〔市長〕 国策である宇宙航空の研究開発を担う重要な産業道路である。また田代岳へのアクセス道としての機能を有することから生活関連道路の整備と別枠で事業を推進できるように、防災・安全交付金事業の来年度採択に向け、事業内容を精査する。

### 鳥獣対策について

〔問〕 イノシシによる被害が多発してきているが対策は。

〔市長〕 捕獲実績の多い友好都市の常陸大宮市から助言をもらい、対策に取り組んでいく。

〔問〕 政府の新型コロナウイルス対策は遅い。国民に一番身近な市町村長や知事にもっと権限を与えるべきと思う。政治制度の見直し改革（道州制再燃も含めて）に声を上げるべきと思うが。

〔市長〕 国・県も様々な対策を講

※感染防止のために、演壇に透明の亚克力板を設置しました。

## 新型コロナウイルス対応に見る市長の 政治姿勢と市役所の仕事の在り方を問う

おだなぎ まさゆき  
小棚木 政之 議員（令和会）



反映させた。引き続き閲覧者視点で、より分かりやすい発信に努める。

〔問〕 国の「GoToキャンペーン」をどう活用するか。全国一斉の取組であり、スタートしてからでは効果を発揮できないことを懸念する。空港3便化もうまく取り込んでほしい。準備状況は。

〔市長〕 8月から観光客の移動が大きくなることを見込み、「大館市泊まってとくとく宿泊事業」を予定。3便化を生かしさらなる誘客・地元利用の取組を展開したい。

### 理事職の新設について

〔問〕 理事職を設けた理由と経緯は。その職責と権限は。なぜ特別職にしなかったのか。個室があり実態は特別職では。議案でない案件だが、議会への説明がないのは議会軽視であり、猛省を促したい。

〔市長〕 地方創生の取組を深化させ、各施策を着実に進めるための司令塔であり、部局の総合調整、次世代育成を担うポジションとした。副市長2人制による業務分担より情報を一元管理し俊敏に動く組織づくりが可能になるとの考えによる。

## 一般質問

JRのために9億円も使い大館駅を建てる事業を中止し、その市費を市民のために、新型コロナウイルスの影響で解雇されたり労働時間を減らされたりし生活に困っている市民のために使うべきでないか  
佐藤 芳忠 議員（市民の風）



出できるものと考えております。

〔問〕 事業者には国からお金がかかりますが生活に困っている市民には一銭も入ってきません。その人達を助けるために市が現金を支給してほしいとお願ひしたのです。セーフティネットの網は非常に高く簡単には生活保護を受けられません。コロナに関しては全て事業主や中小企業のための施策です。どのぐらい困っている人がいるかをまず把握してください。

〔市長〕 低所得者や社会的弱者のためにある制度を守りながら、今回の緊急事態に対しても暮らしを支えていくという考え方に基づかなければ。ただ単に一律お金を出せばいいというものではなくは私はないと考えてます。

〔問〕 私は低所得の全世帯にあげなさいと言ってるんじゃないんです。市が調べて生活に困っている人を把握して、困っている金額分を市が支援してくださいと言ってるのです。私は減った収入に応じて支援してくださいと言ってるのです。これは市長がやると言えるのです。

〔市長〕 ご指摘の生活の現状がどうなっているのか私は認識する必要がありますと思うので、手法がご提案の通りになるかどうかは別にして調べて必ず生かすようにしたいと思います。

大館市議会

検索

クリック

※感染防止のために、演壇に透明の亚克力板を設置しました。



市議会では、新型コロナウイルス感染予防対策を講じました。

常任委員会（会場を分散して開催しました）



厚生常任委員会  
総合福祉センター3階 第1研修室



教育産業常任委員会  
田代総合支所3階 大会議室



建設水道常任委員会  
比内総合支所3階 301大会議室

※総務財政常任委員会は、これまでどおり  
第1委員会室で開催しました。

感染防止のために、演壇に透明の  
アクリル板を設置しました。



傍聴席を少なくしました。



傍聴者に手のアルコール消毒と  
マスクの着用をお願いしました。



# 全国市議会議長会表彰

在職10年の田村儀光議員に表彰状が伝達されました



全国市議会議長会から小畑淳  
議長に、評議員として感謝状が  
贈られました。

厚生常任委員会 現地調査  
(令和2年6月18日)



厚生常任委員会は、6月定例会の現地調査において、市立総合病院敷地内に設置されたドライブスルー方式の仮設のPCR検査検体採取施設を視察しました。本市の検査検体数が1日5件以上になった場合を目安に運用を開始します。帰国者・接触者相談センターに受診相談した結果、新型コロナウイルス感染症が疑われ、比較的軽症または濃厚接触者と判断された人が検査対象です。

せいむかつどうひ  
**政務活動費の状況をお知らせします(令和元年度)**

**政務活動費とは**

地方自治法の規定に基づき、大館市議会議員政務活動費の交付に関する条例が定められており、議員1人当たり月1万5,000円が交付されています。これは議員報酬ではなく、市議会議員の調査研究等のために必要な経費の一部として交付されるものです。なお、残余金があった場合は返還することになっています。

◎平成31年4月分(1カ月分)

(単位:円)

議員氏名	収入	支出						支出計	市への返還額
		調査研究費	資料作成・購入費	広報広聴費	要望・陳情活動費	人件費	その他経費		
日景賢悟	15,000							0	15,000
小棚木政之	15,000		21,546					21,546	0
小畑新一	15,000							0	15,000
佐々木公司	15,000		15,000					15,000	0
菅大輔	15,000							0	15,000
佐藤芳忠	15,000						26,828	26,828	0
合計	90,000	0	36,546	0	0	0	26,828	63,374	45,000

※ 議員任期が平成31年4月までのため、申請した議員のみを掲載しています。

◎令和元年5月分～令和2年3月分(11カ月分)

(単位:円)

議員氏名	収入	支出						支出計	市への返還額
		調査研究費	資料作成・購入費	広報広聴費	要望・陳情活動費	人件費	その他経費		
柳館晃	165,000	199,964						199,964	0
石垣博隆	165,000	88,910						88,910	76,090
小棚木政之	165,000	88,910	71,105				11,623	171,638	0
武田晋	165,000	88,910	17,532	43,780				150,222	14,778
佐藤久勝	165,000	88,910	32,400					121,310	43,690
伊藤毅	165,000	88,910	10,000					98,910	66,090
日景賢悟	165,000	88,910	79,728					168,638	0
阿部文男	165,000	88,910					4,855	93,765	71,235
藤原明	165,000	88,910						88,910	76,090
田中耕太郎	165,000	88,910	46,200					135,110	29,890
佐々木公司	165,000	174,010	23,219				6,380	203,609	0
花岡有一	165,000	162,900						162,900	2,100
佐藤眞平	165,000	88,910	3,410				13,450	105,770	59,230
田村儀光	165,000	199,964						199,964	0
小畑淳	165,000	88,910	3,300					92,210	72,790
笹島愛子	165,000		102,240	2,000				104,240	60,760
小畑新一	165,000	147,320	63,955					211,275	0
斉藤則幸	165,000		30,000					30,000	135,000
岩本裕司	165,000	111,375	7,282					118,657	46,343
田村秀雄	165,000	111,375						111,375	53,625
佐藤芳忠	165,000	122,853		56,430				179,283	0
富樫孝	165,000	111,375		100,921				212,296	0
明石宏康	165,000			248,723				248,723	0
相馬エミ子	165,000	111,375		125,179			2,499	239,053	0
吉原正	165,000	114,965	31,476					146,441	18,559
菅大輔	165,000	111,375	21,420				12,510	145,305	19,695
合計	4,290,000	2,656,861	543,267	577,033	0	0	51,317	3,828,478	845,965

※ 支出合計が収入を超えた分は、議員が自己負担しています。



# 私まひ・と・こ・と 第40回

さとう ひろやす  
**佐藤 弘康** さん (出口6)



## 議員経験から 「まちづくり」を反省

最近の新聞ニュースでは、連日のように選挙違反に関することが報道されており、議席に座りたいがために国民の心を金額で買い取っているような感じがします。私自身、田舎の選挙に挑戦しましたが、議員の役割は「地域住民の心を行政に反映する」ことであり、私はその心で地域に叫び回ってきました。人口が集中する都市部の選挙では、個人の利得を考えて投票していることに理解ができません。

大館市の現状は、年々若者が都会

へ流出し人口が減少しており、山村集落が消滅する危険性が感じられます。若者が集落で生活できる環境でないため、就労場所を都市部に求めて田舎から離れてしまう現状です。旧大館市内でも中心市街地の過疎化が進み、空き店舗が多く見られるようになっており、合併後の「まちづくり」は喫緊の課題であると考えられます。

自分の短い議員経験から、市長はもとより議員の責務は、地域で生活している住民の心を活かした政策の活性化が重要と考えます。そのためには常に「住民の心を知ること」が必要と考えます。しかし、市民は「市長、議員に頼めばやってくれる」との意識を持っている現状です。「まちづくり」は、市長や議員の考えだけで執行することは困難なため、地域住民の理解と協力が必要です。地域の課題は、農業においては大型機械化により山村地域は耕作放棄地が増大しております。また、林業

自然環境に恵まれた田代に生まれ、高校卒業後、秋田営林局に就職。県内を転勤し、平成3年に退職後、田代に定住。現在、8人制バレーを楽しむなど楽しい人生を送っている。

においては国産材の需要が減少し、地域の就労場所がなくなっています。このような状況を改善するため、全市民が一体となって将来構想を考えることが必要です。

最近、地球温暖化が国際的な会議で話題になっていきます。地球温暖化によって気温が上昇し、北極や南極の水が溶けると日本列島が水没してしまうことも考えられます。また、気温が異常に上昇して山林火災が発生し住民集落が消滅するなど、地球規模の問題が発生しています。

地球温暖化は人間一人一人の生活環境が原因となっているため、行政は、地域住民の考えを行政に反映させることの重要性を知る必要があります。

「私まひ・と・こ・と」のコーナーでは、みなさんからの「なまの声」を募集しています。  
議会事務局までご連絡ください。

## 市議会の傍聴自粛のお願い

市議会では新型コロナウイルス感染症予防として「3つの密」を避けるための対策を講じています。傍聴席も少なくするなど、制限していますので、当面の間、本会議及び各委員会の傍聴を自粛して下さるようお願いいたします。

なお、傍聴する場合はマスクを着用し、議場入り口でアルコール消毒をしてください。

せき・発熱などで体調がすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。

## 編集後記

鰻鮒の急(てつぷのきゅう)という故事成語がある。鰻で溺れた鮒が旅人に水が欲しいと哀願する。旅人は近くの河から沢山の水を引いてきて鮒を助けようとと言うと、鮒いわく、「私はあなたが持っている何杯かの水があれば助かるのに」と悲しむ。

コロナ禍において、この故事成語が何度も頭に浮かんだ。危機に及んで救援の大小など相対的評価は一杯の水に及ばない。まして、多も少に及ばない時がある。大切なことは、行政も議員も市民も、自分にできる小さな力を「今」結集することだ。



(日景 賢悟 記)